

日薬業発第 38 号  
令和 6 年 4 月 22 日

日本医薬品卸勤務薬剤師会  
会 長 師 尾 仁 様

公益社団法人 日本薬剤師会  
会 長 山 本 信 夫  
第 57 回日本薬剤師会学術大会  
大会運営委員長 斉 藤 祐 次  
(一般社団法人 埼玉県薬剤師会 会長)



### 第 57 回日本薬剤師会学術大会（埼玉大会）開催のご案内について

拝 啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本会会務につき何かとご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本薬剤師会並びに埼玉県薬剤師会の主催による標記学術大会が、令和 6 年 9 月 22 日（日）・23 日（月・祝）の 2 日間、さいたまスーパーアリーナ等を会場として、開催予定です。開催方式は現地開催と WEB 配信によるハイブリッド方式を予定しています。（別添参照）。

本年度大会は「彩（さい）」をメインテーマに、テーマ別分科会形式によりシンポジウム、会員による研究発表（口頭、ポスターセッション）等を中心に実施予定です。

つきましては、貴会所属の多数の薬剤師の方々に同学術大会へ参加登録いただきたく存じますので、ご多忙のところ誠に恐縮ながら、ご周知下さいますようお願い申し上げます。

また、今回の学術大会では、医薬品卸売販売業に従事する薬剤師に関連した分科会の開催を予定しておりますので、多数の関係者にご参加いただけますよう、ご高配の程よろしくお願いいたします。

なお、本大会の開催に関する最新の情報等は、大会ホームページ (<https://www.c-linkage.co.jp/jpa57/>) にてご案内いたしておりますので、併せて関係者にご周知賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

敬 具

## 記

- ① 学術大会に関する問い合わせ先
- 第 57 回日本薬剤師会学術大会 事務局  
一般社団法人埼玉県薬剤師会  
〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町 3-5-1  
埼玉県県民健康センター 4 階  
TEL : 048-827-0060 FAX : 048-827-0063
  - 第 57 回日本薬剤師会学術大会 運営事務局  
株式会社コンベンションリンクージ内  
〒102-0075 東京都千代田区三番町 2  
TEL : 03-3263-8688 FAX : 03-3263-8693  
E-mail : jpa57@c-linkage.co.jp
- ② 宿泊予約に関するお問い合わせ先  
株式会社 JTB 川越支店 営業課  
(第 57 回日本薬剤師会学術大会 宿泊予約係)  
〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町 15-13  
東上パールビル 5 階  
E-mail : n\_honda999@jtb.com

### 【その他】

〈事前参加登録〉

登録期間：令和 6 年 7 月 31 日（水）まで（予定）

※大会ホームページからご登録ください。

# 第57回日本薬剤師会学術大会開催案内(予告③)



大会のホームページ  
<https://www.c-linkage.co.jp/jpa57/>



公式SNS (LINE・X) で情報発信しています。  
 是非フォローしてください！  
 リポスト、引用大歓迎です！

(LINE QRコード)



(X QRコード)



1. 会期 2024 (令和6) 年9月22日 (日)～23日 (月・祝)
2. 会場 大宮ソニックシティ  
 パレスホテル大宮  
 さいたまスーパーアリーナ  
 ※開催方式は現地開催とWEB配信によるハイブリッド方式を予定しています。
3. 主催 公益社団法人日本薬剤師会  
 一般社団法人埼玉県薬剤師会
4. テーマ「彩(さい)」

## 5. 特別記念講演 (予定)

講師 天野 篤 氏 (医学博士・順天堂大学医学部心臓血管外科 特任教授)

2024 (令和6) 年9月22日 (日) 11:00～12:00

## 6. 分科会テーマ (予定)

- ①医薬品適正使用を推進する薬剤師の活動
  - ②女性の健康課題と薬剤師による支援
  - ③がん患者と向き合う薬剤師～発揮すべき専門性～
  - ④医療DXが目指す未来と薬剤師の役割
  - ⑤医療機器プログラム (SaMD) を用いた新たな取り組み
  - ⑥チーム医療や地域医療の中で活躍する薬剤師
  - ⑦チームで関わるACP, チームで支えるスピリチュアルケア
  - ⑧学校における最近の健康課題と学校薬剤師の役割
  - ⑨薬剤師が担う災害時の役割～能登半島地震をとおして～
  - ⑩漢方を知って、薬剤師としてのスキルを広げて見ませんか？
  - ⑪彩 (いろどり) ある未来・地域・社会で活躍する医療人の養成
  - ⑫海外に関わって彩とりどりに活躍する薬剤師
  - ⑬リーダーシップを発揮する多彩な女性薬剤師に学ぶ
  - ⑭今後の感染症対策にかかわる薬剤師の役割
  - ⑮薬局薬剤師に必要な医療安全の推進に向けた取り組み
  - ⑯地域の健康増進とセルフメディケーション推進への薬剤師の関与
  - ⑰薬剤師によるアンチ・ドーピング活動の充実
  - ⑱皆で繋ぐ小さな命～小児在宅医療の明るい未来に向かって～
  - ⑲多職種連携で支える地域医療～地域連携薬局による心不全患者への支援～
  - ⑳処方提案に役立てる基礎薬学を活用した医薬品へのアプローチ
  - ㉑医薬品流通体制について考える
- 注) 分科会番号は会場の都合等で変更される可能性があります。

## 7. 県薬企画 (案)

「若手薬剤師が描く彩ある薬剤師という職能の可能性」

未来の医療を担う若手薬剤師による新たなビジネスモデル構築に向けて、若手の病院薬剤師、薬局薬剤師、ドラッグストア薬剤師が各領域の経験と知見をもとに、医療におけるビジネスモデルに彩のある未来の可能性を示します。

### 8. 大会参加費

【事前参加登録】 11,000円（学生1,000円）

【通常・当日参加登録】 15,000円（学生1,000円）

大会参加を予定されておられる方は、事前参加登録をお願いいたします。

### 9. 懇親会

日時：2024（令和6）年9月22日（日）19時開宴

会場：パレスホテル大宮 ローブルーム

参加費：【事前参加登録】 10,000円／学生5,000円

【当日参加登録】 12,000円／学生5,000円

定員：1,000名（予定）



定員に達した場合には当日登録はできません。大会ホームページからお早めにお申し込みをお願いします。懇親会では、映画『翔んで埼玉』のテーマソングを歌っている「はなわ」さんのステージパフォーマンスをお楽しみいただく予定です。

### 10. 事前参加登録

#### (1) 登録方法

大会ホームページから登録してください。

#### (2) 登録期間

令和6年4月1日（月）～7月31日（水）（予定）

### 11. 宿泊予約について

#### (1) 申込方法

大会ホームページからお申し込みください。

#### (2) 予約受付期間

令和6年4月1日（月）～7月31日（水）（予定）

### 12. ランチョンセミナー予約について

参加費無料，事前登録制：6月頃登録開始予定。

ランチョンセミナーの予約につきましては、大会ホームページからお申し込みください。

### 13. スイーツセミナー予約について

参加費無料，事前登録制：6月頃登録開始予定。

スイーツセミナーの予約につきましては、大会ホームページからお申し込みください。

### 14. 会員発表（口頭・ポスター）について

「日本薬剤師会学術大会一般演題（会員発表）投稿規程（令和4年3月4日理事会制定）」および「日本薬剤師会学術大会一般演題（会員発表）の演題要旨投稿および発表に関するガイドライン」（令和4年4月）を遵守の上、ご応募ください。

#### (1) 応募方法

大会ホームページからご応募ください。

#### (2) 募集期間（予定）

令和6年3月1日（金）～5月10日（金）

#### (3) 応募資格

応募者と発表者は同一人物とし、日本薬剤師会の「正会員」に限ります。但し、入会手続き中の方および薬学生はこの限りではありません。

入会手続きについては、ご自宅か勤務先のある都道府県の薬剤師会にお問い合わせください。

共同研究者は、非会員でも差し支えありません。

### (4) 発表形式と演題分類

会場やプログラムの構成の都合上、発表形式や演題分類について、ご希望に添えない場合もございますことをご了承ください。

発表者は現地参加必須となります。WEB参加は不可です。

発表者は必ず事前参加登録をお済ませください。

#### 〈発表形式〉

##### 1. 口頭発表

PowerPointを用いたデジタルプレゼンテーション（パソコン）のみです。

##### 2. ポスター発表（自由討論形式）

ポスターを貼付するスペースは横幅90cm×縦160cmです。

#### 〈演題分類〉

演題登録時に、第1希望、第2希望の演題分類を選択してください。

1	SDGs
2	医薬品管理，製剤試験
3	医薬品適正使用（抗菌薬，向精神薬，フォーミュラリー，医療経済，後発医薬品）
4	医療倫理，研究倫理
5	外国人対応
6	かかりつけ薬剤師・薬局，患者のための薬局ビジョン
7	学校薬剤師，薬物乱用防止，乳・幼・小児の健康と服薬
8	漢方（薬局製剤を除く）
9	危機管理，災害対策，災害医療，BCP
10	健康支援，健康サポート薬局，栄養指導，禁煙支援
11	公衆衛生，環境衛生
12	広報，行政
13	在宅医療，介護福祉，小児在宅医療，家族支援
14	スポーツファーマシスト，アンチドーピング
15	セルフメディケーション（一般用医薬品・健康食品，サプリメント）
16	専門医療機関連携薬局，専門薬剤師・高度薬学管理
17	地域医療，地域連携（医療偏在，医療格差，地域包括ケア，地域連携薬局）
18	治験，臨床試験
19	副作用，相互作用，イベントモニタリング
20	服薬指導，オンライン服薬指導，服薬管理，薬歴管理，リフィル処方箋，フォローアップ
21	薬剤疫学
22	薬剤管理指導，病棟薬剤業務
23	薬物動態（TDM・投与計画）
24	薬局・薬剤師とメンタルヘルス
25	薬局経営，薬局形態（薬局DX化，医薬品情報，IT化，医療ICT，電子処方箋）
26	薬局製剤，調剤技術，院内製剤（輸液・経腸栄養管理，無菌調剤）
27	医療安全対策・リスクマネジメント

28	感染対策（コロナ検査キット販売、ワクチン検査パッケージ、HIV）
29	緩和医療、麻薬、化学療法、高カロリー栄養、ACP
30	生涯学習、薬学教育（実務実習、薬学研究、ハイブリッド研修会）
31	多職種連携（チーム医療、薬薬連携、ポリファーマシー、プロトコル、薬剤情報提供、お薬手帳）
32	特定健診、特定保健指導、地域保健活動
33	流通、品質管理
34	その他

#### (5) ポスター優秀賞

日本薬剤師会では、ポスター発表を対象に優秀賞の選考を行っています。

エントリーを希望される方は、演題登録の際に「エントリーする」を選択してください。

選考結果は、大会終了後にE-mailにてご連絡し、日本薬剤師会ホームページ、日本薬剤師会雑誌にて公表いたします。

#### (6) 利益相反（COI）の開示について

発表者（筆頭演者のみ）は、発表内容に関連する利益相反状態の開示が必要です。

開示は、口頭発表の場合、タイトルスライドの次に入れてください。

ポスター発表の場合は、下端に掲示してください。

※スライド見本を大会ホームページ「一般演題募集ページ」に掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用ください。

開示の対象となる基準は「日本薬剤師会における学術研究に係る利益相反規程」および大会ホームページ「一般演題募集ページ」をご確認ください。

#### (7) 倫理審査等の確認

日本薬剤師会では、学術大会での研究発表に当たって、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、研究倫理に十分配慮することを求めています。従って、倫理審査が必要な研究の場合、演題登録の時点で倫理審査を受けていないものは登録できません。

詳しくは、日本薬剤師会ホームページ「研究倫理」のページ、および大会ホームページ「一般演題募集ページ」をご覧ください。

日本薬剤師会 臨床・疫学研究推進委員会作成「倫理審査対象研究フローチャート」（本誌81ページ参照）も参考にしてください。

演題登録時には、下記の設問により確認を行います。

##### ＜確認内容＞

##### ●利益相反の有無

「有」「無」を選択

【参照】「日本薬剤師会における学術研究に係る利益相反規程」

##### ●倫理審査の有無

研究を行う上で、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等の規程を遵守する必要があります。ご発表予定の研究課題は、倫理審査

委員会に申請の結果、承認されましたか。

次の①～③のいずれかを選択してください。

①倫理審査委員会に申請し、承認された  
→ 倫理審査委員会名、承認番号を入力してください

②倫理審査委員会に申請し、当該指針に該当する研究ではないという結果を得た  
→ 倫理審査委員会名を入力してください

③当該倫理指針における研究には該当しないため、倫理審査は未申請（自己判断）

【参照】「日本薬剤師会学術大会 一般演題（会員発表）の演題要旨投稿および発表に関するガイドライン」

(注)「倫理審査の有無」に関する設問への回答は自己申告であるため、当該研究成果が発表された際、倫理審査の要・不要について日本薬剤師会は一切の責任を負いません。

#### (8) 登録規程

1. 演題名：全角60文字以内
2. 抄録本文：全角1,000文字以内。図表挿入不可
3. 発表者・所属：共同発表者は最大10名まで、発表者所属は最大11施設まで。

#### (9) 登録演題の確認・修正・削除

演題登録締切までは、以下の方法で何度でも確認・修正・削除が可能です。

1. 一般演題募集ページ内にある「確認・修正・削除」ボタンをクリックしてください。
2. 登録番号とパスワードを入力してください。
3. 画面上で修正し、最後に更新ボタンをクリックしてください。これで修正は完了です。

※修正は必ず上記の方法で行い、再登録はしないようお願いいたします。

削除も同様な方法で可能ですが、一旦削除すると元には戻りませんので、「修正・削除」のボタンの押し間違いには、くれぐれもご注意ください。

#### (10) 演題受理通知

演題受理の確認は、演題登録時に入力されたE-mailアドレス宛てに届きます。演題登録の最終画面に登録番号が表示されない場合や、登録完了より1日経過しても受領通知メールがお手元に届かない場合は、登録が完了していない可能性がありますので、第57回日本薬剤師会学術大会 運営事務局(jpa57@c-linkage.co.jp)まで、ご連絡ください。

#### (11) 個人情報の取り扱いについて

本大会の演題登録システムは大学医療情報ネットワーク（以下、UMIN）を利用しております。演題登録にて収集した氏名・連絡先は運営事務局からの問い合わせや通知等、大会運営に必要な対応に利用いたします。また、氏名・所属・演題名・要旨は、ホームページおよび演題要旨集に掲載することを目的として利用いたします。登録された一切の情報は

外部に漏れないように責任をもって運営事務局にて管理いたします。

(12) 採択審査

登録演題は査読委員会において、学術大会の発表演題として相応しいか否かなどを審査し、採択を決定することとします。演題の採否につきましては、査読委員会にご一任願います。査読の基準等は、「投稿規程」「投稿ガイドライン」でご確認ください。

なお、応募者（発表者）には、7月頃（予定）までに採否を電子メールで通知いたします。発表者は必ず事前参加登録をお済ませください。

(13) 事前参加登録・会員発表についてのお問い合わせ先

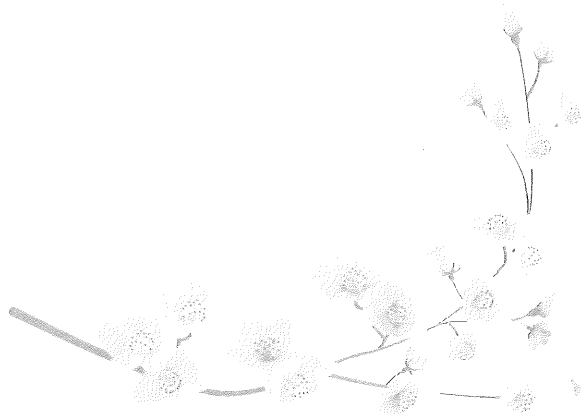
第57回日本薬剤師会学術大会 運営事務局  
株式会社コンベンションリンクージ内  
〒102-0075 東京都千代田区三番町2  
TEL：03-3263-8688 FAX：03-3263-8693  
E-mail：jpa57@c-linkage.co.jp

(14) 宿泊予約に関するお問い合わせ先

株式会社JTB 川越支店 営業課  
(第57回日本薬剤師会学術大会 宿泊予約係)  
〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町15-13  
東上パールビル5階  
E-mail：n\_honda999@jtb.com

15. 大会に関するお問い合わせ先

- 日本薬剤師会事務局学術大会係  
公益社団法人日本薬剤師会  
〒160-8389 東京都新宿区四谷三丁目3-1  
四谷安田ビル7階  
TEL：03-3353-1170 FAX：03-3353-6270
- 第57回日本薬剤師会学術大会 事務局  
一般社団法人埼玉県薬剤師会  
〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町3-5-1  
埼玉県県民健康センター4階  
TEL：048-827-0060 FAX：048-827-0063
- 第57回日本薬剤師会学術大会 運営事務局  
株式会社コンベンションリンクージ内  
〒102-0075 東京都千代田区三番町2  
TEL：03-3263-8688 FAX：03-3263-8693  
E-mail：jpa57@c-linkage.co.jp



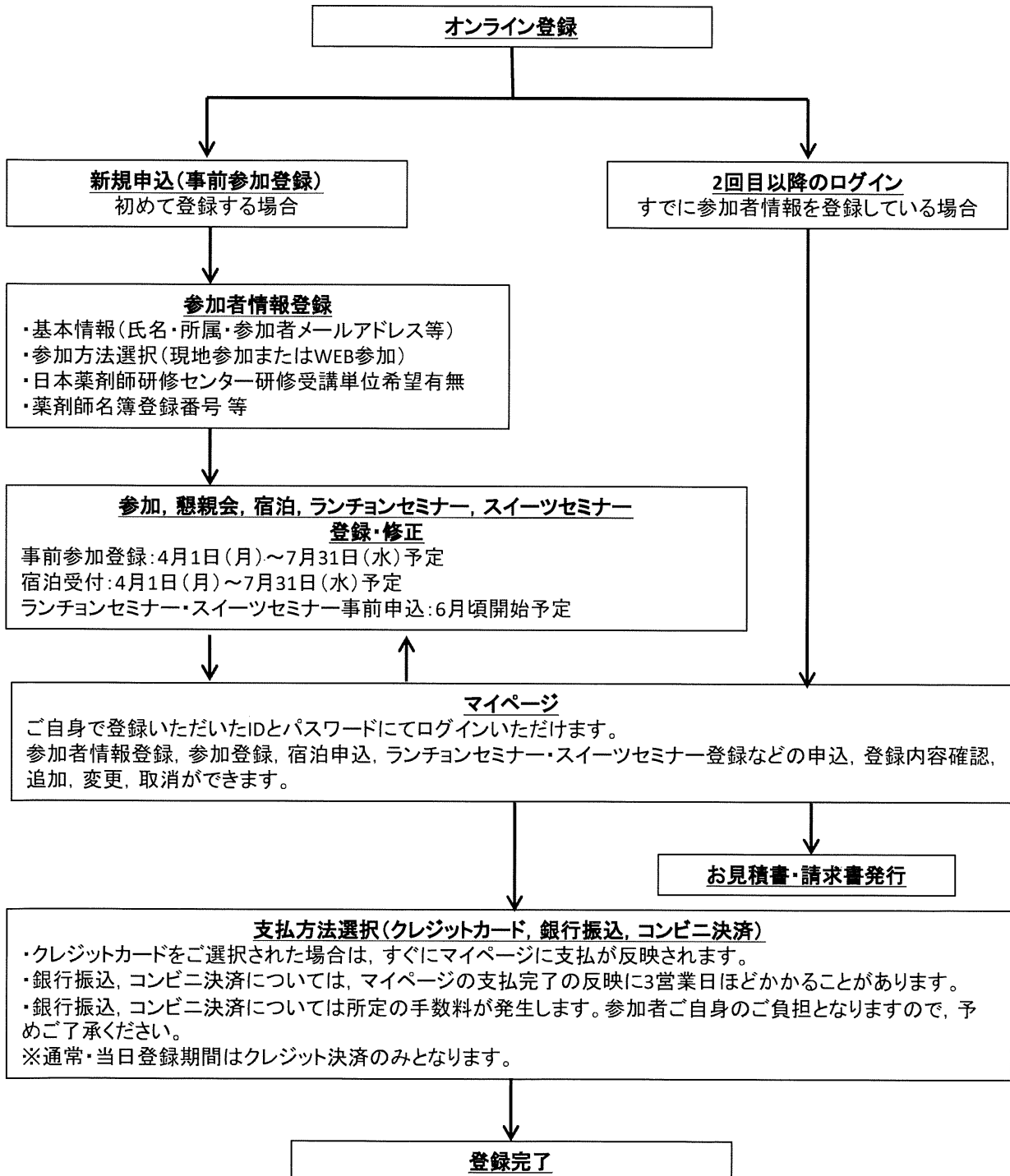
## オンライン参加登録フロー

- ・ 今回の大会は、ハイブリッド開催で現地参加とWEB参加の2とおりの参加方法があります。
- ・ 参加方法は登録サイトの参加登録時にお選びください。
- ・ 現地参加でお申込みいただいた方も、当日WEB視聴が可能です。

### ■オンライン参加登録期間

事前参加登録期間：4月1日（月）～7月31日（水）予定

### ■ご登録の流れ





## 会場までのアクセス

### 1. 大宮ソニックシティ (ホール棟・ビル棟)

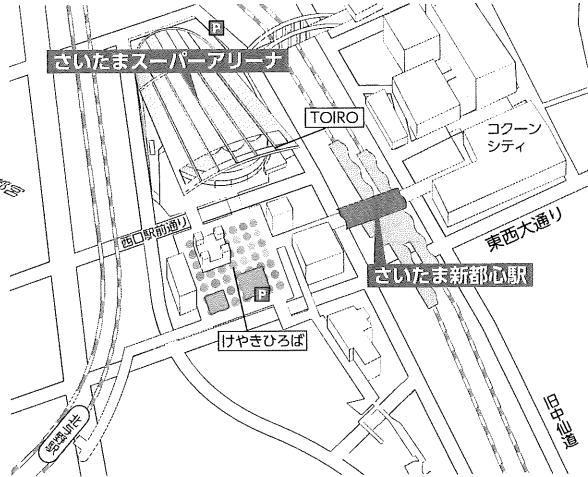
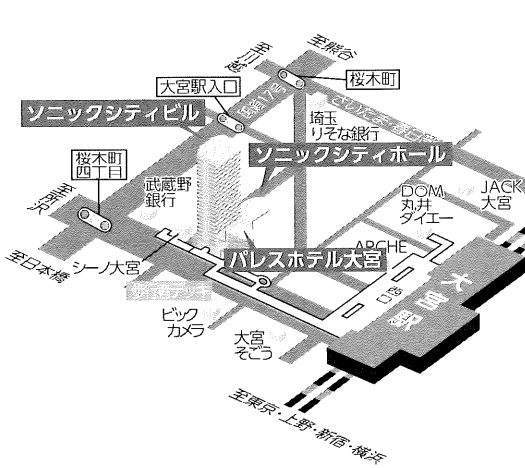
住所：〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5  
 アクセス：JR大宮駅西口から徒歩3分

### 2. さいたまスーパーアリーナ (コミュニティアリーナ/TOIRO)

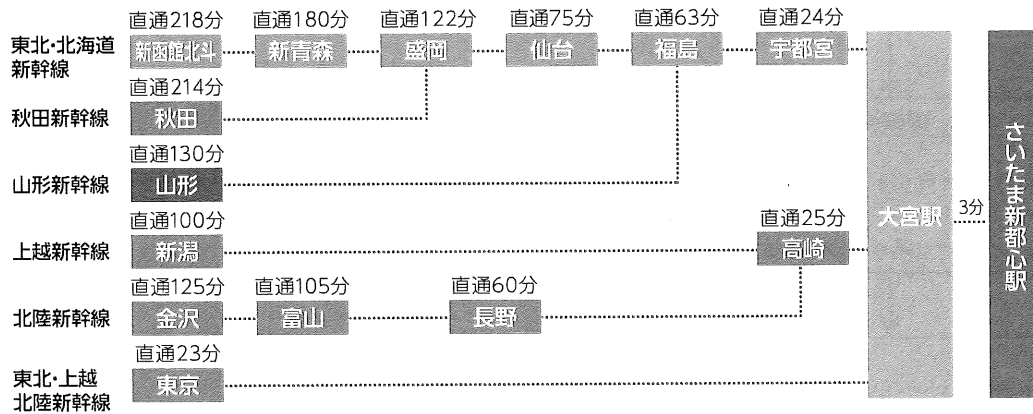
住所：〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心8  
 アクセス：JRさいたま新都心駅西口から徒歩3分(大宮駅より1駅)

### 3. パレスホテル大宮

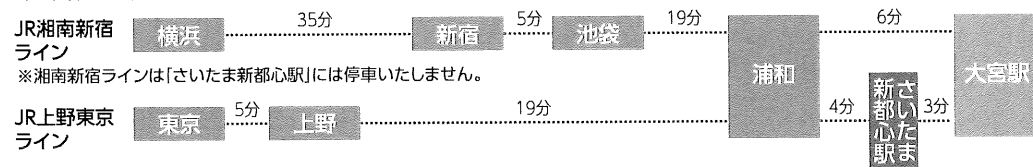
住所：〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5  
 アクセス：JR大宮駅西口から徒歩3分



#### ●新幹線でお越しの場合



#### ●在来線でお越しの場合



#### ●飛行機でお越しの場合

